<3>RORO船 航路の一例②(東京⇔大阪)

【東京⇔大阪(沖縄航路の部分区間)】

	毎週3便	
運航スケジュール	東京発:月水金	大阪発:土月木
	※琉球海運との提携運航	
航海時間(片道)	約20時間	
出港時刻(東京・大阪)	18:00発	12:00発
入港時刻(大阪・東京)	翌日14:00発	翌日※08:00発
運航船名	「しゅり」	
総トン数	15,816GT	
トレーラー積載能力	161台(コンテナ積載も可)	
乗用車積載能力	161台	

※土曜大阪発便は、月曜の東京入港





<大阪~集配エリア> 中京・関西・北陸一円





<那覇港~集配エリア> 沖縄本島一円と近隣離島

阪神へは中1日の配送

<4>海上輸送ご利用へ ~ お手伝いできること(その1)

<u>弊社所有トレーラーご利用可、Door to Door 輸送もご依頼ください。</u>

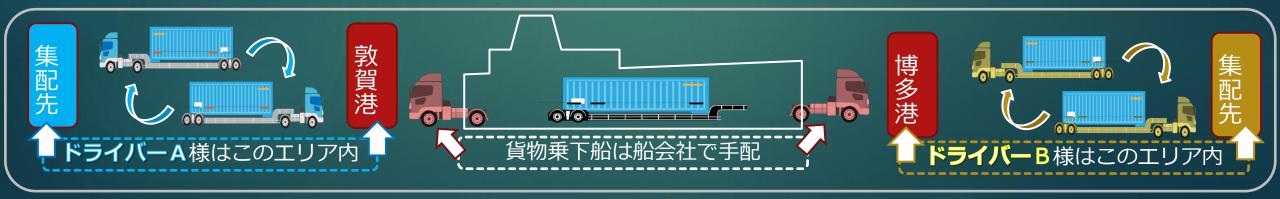


ウイングを主力に コンテナ台車や平車を含め **約1300台**の トレーラーを所有



☆単車輸送をトレーラー輸送に切替えるメリット☆

- ①単車より積載容積大⇒1度の物量が増え、輸送効率向上
- ②ドライバー様のお仕事は、限定されたエリア内で完結⇒日ごとの帰宅可・**短距離で配車しやすい**。



③弊社では各港でドレージ会社様と提携し、**海上だけでなくドアtoドアー貫輸送も承ります**。

く4>海上輸送ご利用へ~お手伝いできること(その2)

今輸送されているトラックのまま船積み、ドライバー様も同じ船にご乗船可能です。

⇒輸送ロットやスタイルを変える事なく、ドライバー様の休息時間も確保。

※ドライバー室は、北海道航路と九州航路のみの配備となります。





冷蔵冷凍貨物には船内で電源供給が可能

ドライバー様区画には浴場も配備あり

<5>海上輸送を利用頂いた場合のメリット

排出ガス削減

 EX <名古屋市⇒福岡市>区間の全陸送(貨物16^ト₂)を 敦賀/博多航路利用に変更⇒約42.2%のCO2削減

B C P ルート確保

- 災害での輸送支障や混雑道路を回避したい場合
 - ⇒普段からの海上輸送併用で安心且つスムースに

2024年対策

・ドライバー様の時間外労働規制についに罰則発生 ⇒海上輸送の利用で**陸送労務負担の軽減に貢献**